

令和4年度

第1回岡山市経済政策審議会における主要な意見

1 日 時 令和4年10月19日（水曜日）午前10時00分～午前10時48分

2 場 所 岡山市役所本庁舎3階 第3会議室

3 出席者 委員9名

4 傍聴者 報道1名、傍聴者0名

5 議 題 アクションプランに基づく取組状況について

6 主要な意見

- ・肥料代、燃料費等の高騰により農業は厳しい状況。大型農業は支援を受けられているが、家族農業は支援をなかなか受けられていない。
- ・農業の担い手育成についてもっと進めてほしい。
- ・税金や人材の流出に歯止めをかけるため、岡山市の魅力づくりを念頭に置き、官民一体となって効果的な施策を行うことが必要。
- ・事業のために土地が必要だが、工業系は流通系や商業系と比べて規制が非常に厳しい。市としても重大な問題と認識しているとのことで、今後の展開に期待している。
- ・今後コロナは所与の条件として受け入れ、一層気持ちを引き締めてアクションプランをもとに取組みを進めていく必要がある。
- ・大学教育において、地元企業への長期インターンシップやアクションプランを使った学習を働きかけることで、地域に触れたり地域について考えたりする機会を作ることにつながり、大学生の地域定着に効果的ではないか。